



須坂市立小山小学校だより

令和7年2月21日

橋の子だより

橋の木のように 深く根を張り 幹太く 枝葉豊かな人

No.10 文責：教頭

須坂市立小山小学校

心の鬼を退治しよう

2月19日(水) 校長先生のお話より

今年の「節分」はいつでしたか？ そうです。2月2日でしたね。

では、校長先生から問題です。

問題1 「2月の他にも節分がありました。」○でしょうか？×でしょうか？

節分とは「季節を分ける」という意味です。だから、昔は、立春・立夏・立秋・立冬の前日の季節の変わり目のことをすべて「節分」と呼んでいました。なんと！1年に4回、節分があったということです。

問題2 節分の鬼の色は5色あります。「赤鬼」、「青鬼」、「黄鬼」、「緑鬼」・・・では、あと1つは何色の鬼でしょうか？

- ①ピンク鬼 ②紫鬼 ③黒鬼 ④オレンジ鬼

正解は、③の黒鬼です。それぞれの色の鬼は次のような性格だそうです。

赤鬼は、欲深くて何でも欲しがる「欲しがり鬼」です。人間のすべての悪い心を表していると言われることもあります。赤鬼が一番有名なのは、この欲望があらゆる邪気の象徴であるためです。

青鬼は、悪口や嫌なことばかり言ういつも怒っている「怒りんぼ鬼」です。

黄鬼（白の場合もあるそうです）は、自己中心的で自分勝手にわがままな「わがまま鬼」です。

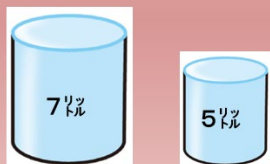
緑鬼は、やるきが出ない、だらだらするというなまけ者の「なまけ鬼」です。

黒鬼は、人を疑ったり、愚痴をこぼしたりする「人のせい鬼」です。

「心の鬼」は、豆や落花生で外に追い払うことはできません。外から来る鬼よりも、「心の鬼」の鬼退治の方が大変そうです。しかも、この5つの鬼は、誰の心にも棲んでいるらしいのです。自分には「心の鬼」はいないよと言う人も、もしかしたら、何かのきっかけで「心の鬼」が出てくるかもしれません。そんなときは、「心の鬼」を追い出そうという強い気持ちをもって、「心の鬼」の鬼退治をしてください。

算数のもんだい

7ℓと5ℓのバケツを使って
4ℓをつくりたいと思います。
できるでしょうか。



先週、6年西組の算数の時間に、算数オリンピックの問題をみんなで解いていました。みんな真剣でした。すごいですね。そこで、校長先生からの問題です。

(左の問題参照)

バケツは、7ℓと5ℓの2つしか使えません。

できると思う人は、校長室に説明にきてくださいね。

自分の「心の鬼」を退治し、残り1か月も笑顔かがやく小山小学校で、1年間のまとめをおこない、進学・進級に向けてがんばっていきましょう！



「心の鬼たいじ」



おしまい

<保護者の皆様へ>

・令和7年度の予定について

現在、令和7年度の年間行事予定表を作成しております。来年度は、通知票を渡す時期や家庭訪問・保護者懇談会の実施時期を変更していく予定です。令和6年度中に保護者向け通知を作成し、おおよその時期をお知らせいたします。tetoruにて配信いたしますので、必ずご確認ください。

また、現段階では、4月の授業参観・PTA総会は4月23日(水)を予定しております。

・寄付金での購入品について

(株)コイシカワ様より寄付金をいただき、テント1張り、ジェットヒーター1基、紅白幕を購入させていただきました。大切に使用させていただきます。

・職員の非違行為防止研修について

令和6年度も月に1回研修を行い、職員の意識を高め合ってきました。職員が行った主な非違行為防止研修の内容をお伝えします。

5月 不祥事を起こさない職場づくりについての研修を行い、おいせつ事案について話し合ったり、風通しの良い職場づくりについてチャットに意見を書き込んだりした。

8月 北信教育事務所から講師をお招きし、性の多様性について学び合った。

10月 体罰におけるセルフチェック後、事例を通して、自分ならどうするか、未然防止のためにできることはなにかについて話し合った。

12月 飲酒運転について、フローチャートや問題を用いて、飲酒した際のリスクと対策について考え合った。

毎月行った内容をまとめた実施報告書をPTA会長様に見ていただき、「非違事案防止のため、先生方がこんなにたくさんの研修をしていることに驚きました。非違事案が1つでも発生すると、児童・保護者からの信用低下につながるので、これからも研修を続けていただきたい」という感想をいただきました。令和7年度も研修を行い、子どもたちや保護者の皆様が安心して学校生活を送ることができるように努めてまいります。